

公益社団法人 日本馬術連盟公認(★★★)

第52回近畿馬術大会:障害飛越競技会

実施要項

1. 主催 公益財団法人 兵庫県馬術連盟
 2. 期日 令和 7年 5月22日(木)・23日(金)・24日(土)・25日(日)
 3. 会場 三木ホースランドパーク
 兵庫県三木市別所町高木 Tel 0794-83-8110

4. 競技種目および基準

日程	競技No.	公認	種目	基準
5月22日(木)	01		フレンドシップ・ジャンプC (H100W130以内)	70秒間の自由飛越
	02		フレンドシップ・ジャンプB (H120W140以内)	
	03		フレンドシップ・ジャンプA (H130W150以内)	
5月23日(金)	1	○	中障害飛越D:標準Ⅰ (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF238-2.1:基準A
	2	○	中障害飛越C:標準Ⅰ (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF238-2.1:基準A
	3	○	中障害飛越B:標準Ⅰ (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238-2.1:基準A
	4	○	中障害飛越A:標準Ⅰ (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238-2.1:基準A
	5	○	大障害飛越B:標準Ⅰ (H150, W170以内;障害個数10~13)	J. E. F. 大障害B JEF238-2.1:基準A
5月24日(土)	6	○	中障害飛越D:標準Ⅱ (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF238-2.1:基準A
	7	○	中障害飛越C:標準Ⅱ (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF238-2.1:基準A
	8	○	中障害飛越B:標準Ⅱ (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238-2.1:基準A
	9	○	中障害飛越A:標準Ⅱ (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238-2.1:基準A
	10	○	大障害飛越B:標準Ⅱ (H150, W170以内;障害個数10~13)	J. E. F. 大障害B JEF238-2.1:基準A

日程	競技No.	公認	種 目	基 準
5 月 25 日 (日)	11	○	中障害飛越D:ファイナル (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF275-2:基準A
	12	○	中障害飛越C:ファイナル (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF275-2:基準A
	13	○	大障害飛越B:ファイナル (H150, W170以内;障害個数10~13)	J. E. F. 大障害B JEF238.2.2:基準A
	14	○	中障害飛越B:ファイナル (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238.2.2:基準A
	15	○	中障害飛越A:ファイナル (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238.2.2:基準A

注)中障害飛越B, A、大障害B競技には水濠障害(~W350)を含むことがあります。

5. 参加資格

(1) 出場人馬の規定

- ① 選手は日本馬術連盟会員でB級以上の騎乗者資格を有していること。
ただし、フレンドシップ・ジャンプに出場する選手には上記の条件は課さない。
- ② 馬匹は日本馬術連盟に登録済みで、障害競技のグレード申請が完了していること。
- (2) 輸入検疫解放後、所定の繋養地において隔離飼養3ヶ月を経過していない馬は参加できない。
- (3) 選手は何らかの傷害保険に加入していること。
- (4) 参加選手は、必ず健康保険証もしくはそのコピーを持参し身につけていること。
- (5) 追加等で競技(含フレンドシップ)に出場する可能性のある選手は、必ず参加選手名簿に記載すること(記載のない場合、主催者が契約する傷害保険が適用されない可能性があります)。

6. 競技上の規定

- (1) 公認種目への出場は、同一種目1馬1回限りとする。
- (2) 出場が1人馬のみの種目は競技を実施しない。ただし棄権により1頭となった場合は実施する。

7. 褒 賞

- (1) 入賞は、各競技出場数の上位25%とする。各競技3位までの入賞者に特製メダルを、上位25%までの入賞馬(但し8位を上限とする)にはリボンを贈る(その数は申し込み締め切り時点に基づく)。ただし、出場が20人馬以下であっても5位まで表彰する。
- (2) 入賞馬に対しては別表に定める飼育奨励金を贈る。

8. 審査規定

日本馬術連盟競技会規程最新版による。

9. 参加料

- (1) 出場料 1馬1種目1回につき
- ① 公認競技種目…………… 13,000円
 - ② フレンドシップ…………… 7,000円
- (2) エントリー受付後切後の騎手または馬の変更料…………… 3,000円
- (3) エントリー受付後切後の追加出場料……………規定出場料+3,000円
- (4) 種目変更料(1種目1人馬1回につき)…………… 5,000円
(ただし、フレンドシップについては(2)～(4)は適用しない)
- (5) 馬参加料 1頭につき…………… 11,000円

10. 申込開始日時、期限および申込方法

- (1) 申込受付開始日時: 4月21日(月)午前10時開始(午前10時以前の受信は無効とします)
- (2) 申込受付終了日時: 4月21日(月)午後 3時終了(厳守)。
- (3) 申込方法 兵庫県馬術連盟ホームページに掲載のエントリーシステムにより行ってください。
申込受付は先着順とし、受付終了時点で競技用厩舎の収容可能馬数(200頭)を超える場合は、その時点でエントリー受付は終了いたします。締め切り後にキャンセル等があった場合は、兵庫県馬術連盟の裁量にて処理いたします。

また、兵庫県馬術連盟会員団体枠として最大50頭を優先枠といたします。当連盟会員団体に対しても先着順とし、50頭を超えた段階で当連盟会員枠は終了いたします。

(当連盟会員とはエントリー時点で入会が承認されている団体)。

更に、団体間の出場枠の譲渡は禁止し、出場辞退馬が出た場合は、必ず当連盟にお届けください。

なお、県内団体のエントリーの中に、当連盟所属会員団体名以外の所属名で出場する馬匹が含まれる場合は、特別な場合以外は県内枠から除外し、当該団体からの出場は認めません。

また、大障害出場の機会拡大のため、15頭を大障害出場馬枠として確保します。ただ、出場馬数がオーバーフローし、大障害出場馬を含む団体のエントリーをお受けできない場合、大変申し訳ございませんが、大障害種目のエントリーのみお受けすることになります事をご承知おきください。

今回の馬房配分の内訳は以下の通りです。

① 大障害出場馬枠	15
② 県内団体枠	50
③ 県外団体枠	135
計	200

(注:①～②の割当枠に余剰が出た場合は③の県外団体にお回しします)

<エントリーの準備・送信について>

- 1) 馬場馬術を含め、システムでのエントリーが初めての場合は、事前に団体の登録を行ってください
団体承認確認メールとエントリー手順が届きます。(2～3日要する場合があります)
- 2) 手順に従って、エントリー登録、選手登録、馬匹登録、入厩届・夜間利用申請書のアップロードを事前に行ってください。事前の登録は4月12日から可能になります。
同日中に詳しい手順をホームページに掲載します。

- 3)「エントリー情報」画面を開いて、申込日の10時になりましたら「申込」ボタンをクリックしてください。
申込の時間は「エントリー情報」画面に表示するエントリーシステムの時間を基準とします。
申込される方のパソコンの時間ではございません。
午前10時以前の申込は無効になりますのでご注意ください。

ホームページのURL： https://www.hyogobaren.jp	ログインアドレス https://entry.hyogobaren.jp
--	---

11. 参加料納入方法

参加申し込み受付終了後、申込順位をつけて兵庫県馬術連盟ホームページに当日中に掲載いたしますのでご確認いただき、4月25日(金)午後3時までに、当連盟下記口座宛て参加料をご入金ください。期日までにお振込みの無い場合は、出場を辞退されたものと見なします。

なお、振り込みのあった参加料は、過納、または当方の都合による場合以外は返却いたしませんのでご了承ください。

参加料の振込先

金融機関名 日新信用金庫 ひよどり台支店
口座番号 普通 0266419
口座名義 公益財団法人 兵庫県馬術連盟

連絡先

神戸市北区しあわせの村1-4

TEL:078-743-1147

FAX:078-741-3234

e-mail:hyogobaren@clock.ocn.ne.jp

担当者 松井久子(非常勤)

12. 入厩および退厩

(1) 入厩

- 入厩は5月21日(水)午後1時以降随時とする。ただし夜間の入厩は事故防止のため禁止する。入厩と同時に健康手帳を大会本部派遣の獣医師に提出し、チェックを受けた後、運動が可能となります。入厩馬は、別添『三木ホースランドパーク入厩条件』を遵守のこと。

なお、5月21日以前に入厩を希望する場合は、三木ホースランド馬事部に事前に連絡し、許可を得ること。規定期間外の入厩の場合は、使用料金を直接三木HLPにお支払いください。

(馬事部は月・火はお休みです。TEL:0794-83-8110)

また、期日前に入厩された場合は、大会関係者、メディカル・サービス、獣医師、装蹄師は会場には待機していませんので、緊急の場合は、三木ホースランド馬事部にご相談ください。

期日前の入厩馬の乗り運動は、疝痛治療等の止むを得ない場合を除き原則禁止します。

(期日前とは、5月21日(水)午後1時迄をいう)

- すべての馬匹は入厩検査を受けた後に会場を離れたときは、大会期間中に再度入厩することはできない。

(注)入厩馬房場所指定のご希望には応じかねますのでご了承ください。

(2) 退厩

退厩は随時とするが、5月25日(日)午後6時まで完了すること。大会本部にて登録証、健康手帳を受領し退厩すること。(受領を忘れた場合、後日着払い便にて送付する)

退厩に際しては馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞および湿った敷き料は所定の場所に投棄、残った敷き料は馬房の中央に積み上げること。なお、敷き料は大会本部で準備するが、馬糧の斡旋はしない。翌日以降退厩の場合は、ホースランドパーク馬事部に事前に届け出ること。

13. 服装および馬装は日本馬術連盟競技会規程最新版の定めるところによる。

14. その他

- (1) 大会本部は、5月21日(水)午後1時より5月25日(日)午後6時まで屋内競技場1F競技運営本部事務室に開設する。
- (2) 打ち合わせ会は5月22日(木)午後4時30分より、ホースランド事務棟2F会議室にて行う。
- (3) 人馬の事故に対しては応急処置はするも、その責は負わない。
- (4) フレンドシップ・ジャンプは5月22日(木)午前11時より開始予定であるが、参加頭数により開始時間を変更することがある。
- (5) 参加選手は、メディカル・カードを身につけていること。
- (6) ホースマネージャー夜間休憩所の利用を希望する団体は、「夜間利用申請書」を提出すること。
- (7) 大会開始日約2週間前に、大会スケジュール(タイムテーブル)、厩舎馬房配分表、夜間休憩所割振り表、フレンドシップ・ジャンプ出番表を当連盟ホームページに掲示しますので必ずご覧ください。
- (8) 新たな新型コロナウイルスについての何らかの措置が公的機関より要請された場合は、日程変更、あるいは中止の措置を取ることがあります。

以上

【重要なお知らせ】

当連盟主催・主管のすべての競技会に参加される選手は、競技会参加の申し込みをもって氏名、馬匹名、所属団体、成績及び写真を他の選手、関係者、一般の馬術愛好者に公表し、公益財団法人兵庫県馬術連盟のホームページ、並びに公益社団法人日本馬術連盟の情報誌、ホームページ等に掲載することに同意されたものといたしますのでご了承ください。

《参考》

三木ホースランドパーク入厩条件

(公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会
三木ホースランドパーク
(令和6年1月1日改定)

当協会の施設に入厩する馬匹は、下記の条件を満たしてください。

【1】衛生条件

- 1 入厩前の滞在場所に馬インフルエンザ感染馬がいる場合は、当該施設からの入厩は許可しない。
- 2 競技場入厩の1週間前から極力馬の移動を控え、入厩直前に発熱、咳や鼻水などの臨床症状がないことを確認すること。

【2】入厩条件

- 1 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - ・馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明
 - ・基礎免疫として、初回ワクチン接種を実施してから21日以上・60日以内の間隔で2回目のワクチン接種が実施されていること
 - ・補強接種については、基礎接種(2回目)から、6ヶ月+21日以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を行っていること。
 - ・入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を行っていること。
 - ・入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
 - ・輸入馬は、輸入後に基礎接種から始めることが望ましい。獣医師が書面により輸入前の接種歴を証明し、接種歴のコピーが添付されている場合は接種歴として認める。
- 2 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヵ月)の馬匹は入厩できない。
- 3 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師の検査を受けること
- 4 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。

【経過措置】

- 1 2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬について
 - ① 2回目の基礎接種の間隔が2週間以上2ヶ月以内であれば可とする。
 - ② 基礎接種後の最初の補強接種が1年以内であれば可とする。
- 2 2024年1月1日以前に基礎接種を完了している馬について
 - ① 2回目の基礎接種の間隔が21日以上・2ヶ月以内であれば可とする。
 - ② 基礎接種後の最初の補強接種が7ヶ月以内であれば可とする。
- 3 その他、過去の履歴において本条件に定める要件を満たしていなくとも、その当時に軽種馬防疫協議会が定めていた要件を満たしていれば可とする。

以上

【別表】

第52回近畿馬術大会：障害飛越競技会
奨励金一覽表

種目名	1位	2位	3位	4位	5位	合計
大障害飛越 B:標準 I	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
大障害飛越 B:標準 II	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
大障害飛越 B:Final	70,000	40,000	25,000	15,000	10,000	160,000
中障害飛越 A:標準 I	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 A:標準 II	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 A:Final	70,000	40,000	25,000	15,000	10,000	160,000
中障害飛越 B:標準 I	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 B:標準 II	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 B:Final	70,000	40,000	25,000	15,000	10,000	160,000
中障害飛越 C:標準 I	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 C:標準 II	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 C:Final	70,000	40,000	25,000	15,000	10,000	160,000
中障害飛越 D:標準 I	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 D:標準 II	50,000	30,000	20,000	15,000	10,000	125,000
中障害飛越 D:Final	70,000	40,000	25,000	15,000	10,000	160,000
合計	850,000	500,000	325,000	225,000	150,000	2,050,000